ひ・ろ・ば

あなたにバトンタッチ！

リレーエッセー㊺

籠谷（こもりや）　久（ひさし）さん
（南大中）

趣味　スピーチ、司会
カラオケ

人の縁と出会い

今、地球上で暮らす人間は、約六一億人。その中で、誰かと出会うということは、つまり三千六百億分の一の確率で巡り会ったということ。同じ会社で働いたり、一緒に仕事をしている人とは、ものすごい縁があるわけです。親子だって縁がなければ、なれないものです。

ある科学者の説によると、人間が命をもらう可能性は、ジャンボ宝くじを百万回続けて当たるよりも難しいと言われています。

めったにない命と、めったにない命が出会って、縁となっていると思います。そのありがたみは感じられても、やはり苦手な人、嫌いな人は出てくるものです。それを良縁にするか、悪縁にするかは、自分の内側にある心の問題だと思います。例えば、社会的にものすごく悪い人でも、家庭では、最高のお父さんだったりするわけです。人間いいところのない人なんていないと思います。どんな人でも、どこかいいところがあるのではないでしょうか。そして嫌な人ほど、一歩踏み込むと面白いかもしれません。

ところで、出会いと別れを繰り返しても、やっぱりまた、人を好きになってしまう恋愛と、縁とは、どう考えればいいのでしょうか。動物だから人を好きになる。この人いいなぁと思うその感覚を大事にしていきたいものです。人間、死ぬ時は、お金も地位も名誉も何も持っていけない。最近、若い人の話を聞いていると、とても、わがままだと感じませんか。私を好きになって、こっちを向いてとか、相手にしてもらうことばかり。生活に流されて、縁の出発点、出会った時の気持ちを忘れてしまうんですかね。最後に、サミエル・ウルマンという人の「青春」という詩を紹介します。

・年を重ねただけで
　人は老いない。
・理想を失う時に
　初めて老いがくる。
・人は信念と共に若く
　疑惑と共に老ゆる。
・人は自信と共に若く
　恐怖と共に老ゆる。
・希望ある限り若く
　失望と共に老い朽ちる。

わんぱくはりまっ子

今回は子育て学習センターに3年間参加されたお母さんの感想をご紹介させていただきます。

HOTホット育児をめざして
巣立ち
子育て学習センター

初めて学習センターを訪れた時、息子はまだおっぱいの大好きな赤ちゃんでした。振り返るといろんな事がありました。そこにはいつも私たちを優しく迎え入れてくれる先生方と仲間がいました。そしてみんなの笑顔と笑い声、子どもたちのきらきらと輝く瞳に満ちていました。

子育てトーク、運動会、遠足、水泳大会に音楽祭。さらには、様々な手作り教室に講演会。実に多彩な行事がカリキュラムされ、その一つ一つにちょっとした手間をかけ、頭をひねり、体を動かして取り組んできました。1人ではちょっぴり面倒な事でも、みんなと一緒ならワイワイガヤガヤしながらできてしまうのだから不思議です。

楽しい経験を重ねていく中で、みんなと心置きなく語り合い、どんな時でも気安く助け合い、支え合える仲間となりました。

そんなすてきな仲間の存在が、どれほど大きかったかは図り知れず、子育てが何倍も楽しくなった事は間違いありません。子育てを楽しむヒントもたくさんもらいました。子育ての悩みや不安をいっぱい分かち合いました。

子どもたちの目覚ましい成長にははるか及ばずとも、ほんのちょっぴり私たちも母親として1人の人間として成長できたかなと思えるようになりました。

連城（れんじょう）　伊吹（いぶき）くん
（2さい）古宮
これからも元気で
大きく育ってね
（お母さんより）

平田（ひらた）　麻里弥（まりや）ちゃん
（5さい）野添東
元気で優しい子に育ってね
（お父さん・お母さんより）

募集

このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。（3歳～5歳対象）広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

きゃんぱすだより

でんでんむしむし　かたつむり
播磨中央保育園

朝、子どもたちと一緒に、園庭に咲いている花の世話をしていると、弱ったパンジーが1株ありました。「元気がないね」「お水が欲しいのかな」と子どもたちも心配顔。花に触れると、スッポリと抜けてしまいました。

根っこが短くなっていたので「根切り虫に食べられたのかな?」と話しながら見ていると、「粒々がいっぱいひっついているね」「茶色いよ」周りにいた子どもたちも集まってきました。「ぐるぐるうずまきが見えるよ。なんだろう」「あっ！かたつむりの赤ちゃんだ」「本当だ。すごく小さいね」花の植わっていた土には透明の卵もありました。

図鑑で調べてみると、冬の間は枯れ葉や石の下で冬眠している事がわかりました。「寒くてかわいそうだね」と落ち葉や土と一緒に飼育ケースに入れました。「早く春にならないかな」

▲うわぁ、小さいね

幼稚園に音楽隊がやってきたよ!!
播磨幼稚園

1月16日㈭、管弦楽団『詩五線』のメンバー20名をお迎えして幼稚園でニューイヤーコンサートが開かれました。

子どもたちの目の前には今まで見たことのない楽器がたくさん。チェロを見て「うわぁー、おおきいなぁ」と驚いたり、いろいろな楽器の名前を聞いて「オーボエって家に帰ってお母さんに教えてあげる」と言ったり、いろいろな楽器に興味津々です。

1つ1つの音色を聞いて「きれいな音やなぁ」と感じたり、楽器の音色にあわせて♪あるこう、あるこう…♪と一緒に歌ったり、自然に体が動きだす子どもたち。

とても楽しい時間を過ごし、美しい音楽で心も体も元気になり、またお友だちと楽しく園生活を送っています。

▲きれいな音色に感激！

地震発生！さぁ、落ち着いて！
播磨南小学校

1月17日㈮、ちょうど阪神淡路大震災から8年目を迎えたその日に、本校では避難訓練と引き渡し訓練が行われました。

この日、参観授業も実施され、教室では当時の新聞やビデオを使って大震災をふり返りながら、地震の時の危険な場所やその時どうすればいいか、どこに避難すればよいかなどについて具体的に考えたり、家での防災用品の準備などについて考えたクラスもありました。また、住民課から分けていただいたカンパンはめずらしく、家庭での防災についての話題づくりの材料になったようでした。

お家の人と一緒に黙とうしながら、亡くなられた方の冥福を祈り、非常時に人間はどう行動できるかを考える貴重な1日になりました。

▲あわてず避難しよう

Cheerful Harichu
播磨中学校

今年は立候補者が2人という今までにない選挙となりましたが、それでも真剣に演説や選挙活動に取りくみ、その結果、会長、副会長が決まりました。3人それぞれの紹介をします。

生徒会長　小西　舞子
「自分たちが学校を支えていく側になって初めて、先輩方の苦労が分かりました。これから播中の代表として恥じないように頑張っていきます」

副会長　濱田　麻衣
「これからは前の生徒会の方々に負けないよう17人で協力し合い一つのものをつくりあげていきたいです」

副会長　八木尾　和也
「この播中を今まで以上によくしていきたいです。今年の生徒会はよかったと言われるようにがんばります」

1年間よろしくお願いします。

▲健闘を祈ります